

安田女子大学

# 日本文学科公開講座

## 「文学と謎」

### ◎日時・講座内容

第1回 平成28年11月26日(土)13:30~15:30

宮本輝「錦繡」の謎

質疑応答 15:10~15:30

第2回 平成28年12月3日(土)13:30~15:30

ミステリー小説の謎

質疑応答 15:10~15:30

◎会場 ふくやま文学館研修室(福山市丸之内1-9-9)

※JR福山駅北口から西北へ徒歩8分

◎開場時間 13:10

◎対象 一般の方・大学生・高校生

◎募集人数 40名

(先着順 定員になり次第締め切らせていただきます)

◎受講料 一般の方:各回500円 大学生・高校生:無料

申し込み方法

※ハガキに①~⑤を明記し、下記申し込み先へ郵送してください。

①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな)④電話番号 ⑤参加日

※1枚のハガキで複数名申し込み可。ただし、①~⑤は全員分記入してください。

申し込み締切日 11月18日(金)必着

### 【申し込み先】

安田女子大学文学部 日本文学科事務室 公開講座係  
〒731-0153 広島市安佐南区安東6-13-1

電話082-878-9172 (日本文学科事務室直通)

### 【個人情報の取り扱いについて】

住所・氏名・電話番号等の個人情報については、この講座の目的以外には使用しません。

## ●講座の目的

今回は「文学と謎」というテーマで、皆様に文学に一層興味を持っていただく講座を開きます。文学作品に私たちが引き込まれるのは、その作品の登場人物や背景に秘められた「謎」があるからで、その謎解きにこそ読書の面白さがあると思います。しかし、謎は作品の中だけにとどまりません。その作品が、どのようにして生まれたのかも、あらためて考えてみると不思議に思うのではないのでしょうか。このような文学の謎を皆さんと一緒に考える二回の講座です。

## ●講座の内容

第1回 平成28年11月26日（土）13:30～15:30（質疑応答 15:10～15:30）

### 宮本輝「錦繡」の謎

藤村 猛 教授

宮本輝の「錦繡」は、元夫婦の有馬と亜紀の離婚後（10年後）の、手紙のやり取りで成り立っています。この作品には、様々の謎があります。その1つに、有馬と由佳子との無理心中があります。なぜ由加子は、有馬を殺そうとしたのでしょうか。そして、それに対する有馬の反応は？皆さんと作品本文を読み解いて、有馬と由加子のみならず、その他の謎も考えていきたいと思ひます。

第2回 平成28年12月3日（土）13:30～15:30（質疑応答 15:10～15:30）

### ミステリー小説の謎

吉目木 晴彦 教授

最も人気が高い小説ジャンルとは何か？それはおそらくミステリー小説でしょう。現在なら東野圭吾や宮部みゆき、昭和後半には松本清張、前半には江戸川乱歩・・・膨大な読者を生み出してきたジャンル。しかし不思議なことに、この人気分野が誰の手によって始められ、どのように確立されて来たのか、ほとんどの人は知りません。今回は謎のミステリー小説の歩みについて、お話ししたいと思います。

